



修徳橋

〈笑顔 元気 想像・創造〉
令和7年 4月 15日 No.1

市川三郷町立六郷小学校学校だより
市川三郷町岩間 2917
電話：0556-32-2004
<http://www.rokugo-sho.ed.jp/>
発行・文責 校長 望月 基希



新任式・始業式

4月7日（月）から令和7年度がスタートしました。7日は、2～6年生が登校し、新任式と始業式を行いました。新任式では、新たに六郷小学校に赴任した6名の先生をお迎えし、子供たちは初めて顔を合わせました。みんなどんな先生なのか、興味津々で先生方の話を聞いていました。



始業式では、私の話の後に担任発表を行いました。どの学年も担任の先生を発表すると「やったー!!」と元気な声が返ってきました。担任の先生方もニコニコしながら子供たちの前に立ち、あいさつをしました。楽しい雰囲気での新年度をスタートすることができました。



さて、始業式では、私から子供たちにこんな話をしました。

『さあ、今日から新しい学年が始まります。1学年進級してきくとワクワク・ドキドキしていると思います。今日から一緒にがんばっていきましょう。』



さて、去年、校長先生は、みなさんに「いっしょに六郷小学校を笑顔いっぱい、元気いっぱいの学校にしていきましょう。」というお願いをしました。

みなさんは去年1年間、元気にあいさつしたり、友だちと仲良くしたり、お互いに助け

合ったり、たくさん勉強して得意なことを増やしたり、しっかりご飯を食べてしっかり寝て、いっぱい体を動かしたりと、いつも笑顔で元気にがんばっていました。校長先生もその姿を見て、とてもうれしかったです。

さて、そんな素晴らしいみなさんなので、今年は少しレベルアップしてほしいと思います。というわけで今年は、「えがお」と「げんき」の他にもう一つ言葉を考えてきました。さて、何でしょう？

答えは、「そうぞう」です。

この「そうぞう」という言葉には、二つの意味を込めています。

一つ目は、いろいろなことを思い浮かべる、考えるという意味の「想像」です。先生や友だちの話を聞いて、どんなことだろう？と想像したり、友だちと仲良くするにはどんな言葉遣いをしたら良いだろう？と想像したり、友だちが困っているときにどんなことをすれば良いだろうと想像したりと自分で想像しながら考えながら行動してほしいと思います。

二つ目は、いろいろなものを創りあげる意味の「創造」です。学校では、いろいろなことを学習します。その学んだことを生かして、自分たちでいろいろな活動を創ってほしいと思います。例えばたてわり班活動や委員会活動、運動会など、いろいろな活動を自分たちで考えて、自分たちの手で創ってほしいと思います。』・・・

今年は、「えがお」「げんき」「そうぞう」の3つの合い言葉で、子供たちとともにがんばっていききたいと思います。」

今年度も保護者のみなさま、地域のみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

入学式

始業式の次の日、8日（火）には、入学式を行いました。満開の桜の中、12名の新入生が入学してきました。保護者の皆様や来賓の方々、教職員、全校児童が参加しての入学式でした。6年生に手をつないでもらいちょっと緊張しながら入場してきた1年生。でも、真剣な顔で、式に参加することができました。

担任の先生に名前を呼ばれて「ハイッ」と元気よく返事をする姿がとても微笑ましかったです。式の後半では、児童会長さんが立派な態度で歓迎のあいさつしてくれました。また、上級生みんなで「世界中のこどもたちが」を手話と一緒に合唱し、1年生を元気に迎え入れてくれました。1年生もニコニコ笑顔で無事六郷小学校への仲間入りことができました。



学校だより「修徳橋」では、学校での教育活動や子どもたちの様子などを保護者や地域の皆様にお伝えしていきたいと思っています。発行は不定期になりますが、今年もよろしくお願い致します。